

石クリ通信

6月号

ミュージックトレイン

事務長 石川 都

連休最後の日に、シビックセンターの「ミュージックトレイン」に参加した。先月の院内コンサートで演奏してくれた谷口門下生の合奏の賛助出演で、院長は実際に助っ人だったが、私は足をひっぱらないようにするの精一杯だった。ミュージックトレインとは、ジャンルは歌やオカリナから打楽器、弦楽器、管楽器まで、人数も一人の独演から十数人のグループまで、本当にバラエティーに富んだ演奏を次々と連続して演奏するスタイルの演奏会である。もちろん技術的にはセミプロ級から「ただただ大好き！」のアマチュアまで、個性豊かであったが、そこに共通するのはただ一つ、「本心に音楽が好きで毎日ひたすら打ち込んで練習した成果をステージで演奏し、多くの人に聴いてもらいたい」という思いで、それがすべての演奏に表れていた。

私も幼少時はいつも歌を歌っていて「オルゴール」と呼ばれピアノブーム世代だがお琴を選んで鍵盤が弾けなかったため、どこへ行くにも縦笛を持参して吹いていた。それが何故かピアノになると、「弾きたい」より「弾かねばならない(ちゃんとして)」と、「音楽」がいつの間にか「音が苦」になっていたので、ここで音を楽しむ「音楽」の原点に立ち返りたいと思った。

このミュージックトレインでさまざまな人々が演奏を楽しんでいるステージを見て、音楽を演奏する喜びが伝わったと同時に、聴いている人たちに楽しんでもらうレベルになるまでの日々の精進の大切さも、改めて思った貴重な体験だった。

ゴールデンウィーク

事務 伊藤 真紀

先日のゴールデンウィークに、東京へ遊びに行きました。ここ最近、行楽地へ出かける事が少なくなっていたので、今年こそはと取り敢えず東京行きの高速バスチケットを取りました。行き先と日程だけ決めて、何処で何をやるのかはバスの中で決めることに。今回は原宿へ。前回は人の多さに圧倒され、ほとんど何もせずに終わってしまったので、リベンジに。しかし、ゴールデンウィークということでも人で溢れていて、電車が駅に到着するたびに大勢の人の波が押し寄せる状態。人気のお店の前には、長蛇の列。そんななかでショッピングなどを楽しみ、次に東京ドームへ。当日は、試合がなく応援グッズを購入し、食事をして帰路に着きました。次はもっと色々な定番の観光スポットに行ったり、まずは東京ドームでジャイアンツ戦を観戦したいです。

スポーツのラフプレー

院長 石川 悟

日大のアメリカンフットボールの危険なタックルがマスコミで話題になっています。動画を見た誰もがこれはひどい、と思ったことでしょう。

高校時代ラグビーをやっていた関係で、仕事を始めた後、ある病院のラグビーチームでプレーしたことがありますが、試合の相手も病院のチームでしたが、監督が外から「敵を怪我させてもいいから」というようなことを怒鳴っていて、予想通り荒れた試合になりました。こちらのチームは審判に不満があったても、キャプテンの「フェアプレー!」という言葉に従ってがまんをしていました。負傷者が続出、私も反則とまでは行かないラフプレーで背中を痛め退場、それ以来ラグビーはやめました。

この時に感じたのは、審判が毅然とした対応をしないと、ゲームがひどいものになるということ。怪我させてもいい、などと言って相手を萎縮させて勝つという作戦だったのかもしれないが、審判は監督に注意あるいは退場させるべきだ、その時思いました。

今度も始まってすぐの危険なタックルで、明らかに相手に危害を加える意図が読み取れます。審判は一発退場とすべきだっと思えます。また今度の問題で感じるのは、動画の威力です。あの映像が残っていないかつたらこれほど大きな問題にならず、やったもの勝ちでうやむやになったかもしれません。

ネモフィラ

事務 田所 弓佳

ちょうど一年前の去年の石クリ通信に書いたことが実現しました。それはひたひたな海浜公園にネモフィラを見に行くことです。土日は人込みがすごいと思いついて平日に行きましたが、意外に人が多く長時間見物することができず、それでも一面見渡す限り青色できれいになっているネモフィラも見られてよかったです。写真を撮って石クリに載せようと思っていたのですが私のセンスがなく上手に撮れなかったので載せられませんが、残念です。

新緑ドライブ

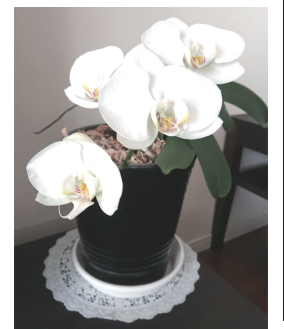
看護師 澤田 彰子

先月、新緑がきれいな時期なので塩原バレーラインを目指して新緑ドライブに出かけました。川沿いの道を、新緑のなか木漏れ日を受けながら窓を開けて走るのがとても心地よく大好きなドライブコースの一つです。ただ、残念な事に、道路が整備されてトンネルができて川沿いが走れなくなっていました。工事はまだ途中で今より更にトンネルが伸びそうでした。雪道でクネクネした所を走らなくていいのは楽ですが、新緑の季節は川沿いを走るといいなあと思いました。

咲きました

看護師 高山 早苗

待ちに待った我が家の蘭の花が、昨年より十二日遅れの四月二十九日、ついに咲きました。三年ごとに咲いていた蘭ですが、昨年に続いて今年も再びその花を咲かせてくれました。改めて植物の不思議さを感じながら、現在も花に癒されています。



娘の成長

通信・ウェブ担当 石川 香

生まれた当初はすこぶるハゲだったが、一歳半になった娘は、それなりに髪の毛も生えてきて、おじさんからやっとなにに思えるマッシュルームヘアスタイルに到達した。憧れの二つ結びの女の子ヘアにはまだ遠いが、その髪がなんととももるい色で、最近は一目でハーフと分かるようになってしまった。人生でこんなに同じ質問をされることはないのではないかと、通うがりの人に同じことを聞かれる。特に孫がいる世代のおばちゃん、おばあさま。「はいそうです、パパはイギリス人です」この先何十倍もの回数同じ答えをするのか。紙に書いておきこでも張っておこうかな。もう一つ良く聞かれる質問は「お嬢ちゃん、何語で話すんですか?」「...まだ何語も話しません。(敢えて言うならマリエ語です)」マリエ語は結構前から達者だが、残念ながらそれでは意思疎通は難しい。最近では英語と日本語が同じ単語「ナナ(バナナ)」「パンダ)」「ゴー(イチゴ)」「英語のgo)」は使うようになり、あとは『だっこ』『ちよーだい!』など。保育園で日常使う日本語、歌や手遊びを色々覚え、歌を口ずさんだりかわいいうたを披露してくれる。いつも保育園で先に「まりえちゃん○○できるようになりましたね!」と言われ、「そーなの!」という母親である。保育園有り難や。

百円ショップダイソー

看護助手 柴田 さち子

百均は文具・手芸・電気小物・衛生・その他様々なカテゴリーがあり、最近ではとてもオシャレな商品も増えています。さらに実用的な商品も多く、どれをみてもワクワクしてしまいます。品揃えが多く、大人気です。店内を見て回ると、時間を経つのを忘れて、沢山の商品を見入ってしまします。日常使用するもので無い物はほとんど無い。そんなダイソーが大好きです。

